

ダイヤル通話料金明細内訳書（固定長）

【凡例：変更区分】

変更

：仕様変更あり

削除

：項目削除

-

：仕様変更なし

2025年12月ご請求分までの出力項目						2026年1月ご請求分以降の出力項目						変更区分
【対象のお客さま】 請求書に記載のお問い合わせ先が「ビジネスSSC（金沢）以外」のお客さま						【対象のお客さま】 請求書に記載のお問い合わせ先が「ビジネスSSC（金沢）以外」のお客さま						
項番	項 目	区分(型)	桁数	バイト数	内 容	項番	項 目	区分(型)	桁数	バイト数	内 容	
ダイヤル通話料金明細内訳書（固定長） ファイル名					出力ファイル名 MXXXXX ※M：ダイヤル通話料金明細内訳書を表します ※XXXXX：会社コードを表します ※拡張子なし	ダイヤル通話料金明細内訳書（固定長） ファイル名					出力ファイル名 MXXXXXXXXXX_YYYYMM ※M：ダイヤル通話料金明細内訳書を表します ※XXXXXXXXXX：お客様番号（12桁）を表します ※YYYYMM：ご請求年月を表します ※拡張子なし	変更
共通管理レコード						共通管理レコード						
1	レコード識別	文字	1	1	本レコードが共通管理レコードであることを示す"1"（半角）を出力	1	レコード識別	文字	1	1	本レコードが共通管理レコードであることを示す"1"（半角）を出力	-
2	媒体識別	文字	2	2	"CD"を出力 ※本帳票をCDで提供していることを示します ※B-EDI（Bizビリング）で提供している場合は"ED"を出力							削除
3	会社コード	文字	6	6	弊社がお客様単位に設定した会社コード（お客さま識別コード）を出力 例）"01234"（半角） ※B-EDI（Bizビリング）で提供している場合は半角スペースを出力	3	お客様番号	文字	12	12	請求書に記載される弊社がお客様の請求単位に設定した12桁または10桁の番号を出力 例）"101234567890"（半角） ※一括請求の場合は12桁の番号を出力	変更
4	ファイル作成日付	文字	6	6	ファイル作成年月日"YYMMDD"（半角）を出力 例）2025年6月13日の場合 →"070613" ※YYは和暦で出力	4	ファイル作成日付	文字	8	8	ファイル作成年月日"YYYYMMDD"（半角）を出力 例）2025年6月13日の場合 →"20250613" ※YYYYは西暦で出力	変更
5	料金月	文字	4	4	ご請求年月"YYMM"（半角）を出力 例）2025年6月の場合 →"0706" ※YYは和暦で出力	5	料金月	文字	6	6	ご請求年月"YYYYMM"（半角）を出力 例）2025年6月の場合 →"202506" ※YYYYは西暦で出力	変更
6	料金群	文字	1	1	お支払期限・振替日を示す番号を出力 例）お支払期限が末日の場合 →"3"を出力 ※お支払期限・振替日が、毎月、20日：1、25日：2、 末日：3、5日：4、10日：5、15日：6、として出力							削除
7	媒体通番	数字	2	2	弊社より提供するCDの一連番号を出力 例）CD媒体が1枚の場合 →01（半角）	7	ファイル作成通番	文字	2	2	お客様番号単位のファイルの一連番号を出力 ※本帳票では"01"（半角）を固定で出力	変更
8	予備	文字	106	106	半角スペースを出力	8	予備	文字	99	99	半角スペースを出力	変更
	バイト数の合計				128		バイト数の合計				128	-

2025年12月ご請求分までの出力項目						2026年1月ご請求分以降の出力項目						変更区分
【対象のお客さま】 請求書に記載のお問い合わせ先が「ビジネスSSC（金沢）以外」のお客さま						【対象のお客さま】 請求書に記載のお問い合わせ先が「ビジネスSSC（金沢）以外」のお客さま						
項番	項 目	区分(型)	桁数	バイト数	内 容	項番	項 目	区分(型)	桁数	バイト数	内 容	
電番管理レコード						電番管理レコード						
1	レコード識別	文字	1	1	本レコードが電番管理レコードであることを示す"2"（半角）を出力	1	レコード識別	文字	1	1	本レコードが電番管理レコードであることを示す"2"（半角）を出力	-
2	親電話番号	文字	13	13	一括請求の代表番号を出力 例）(03)5703-8611 （半角） ※ハイフン、カッコ付きで出力	2	お客様番号	文字	12	12	請求書に記載される弊社がお客様の請求単位に設定した12桁または10桁の番号を出力 例）"101234567890"（半角） ※一括請求の場合は12桁の番号を出力	変更
3	予備	文字	1	1	半角スペースを出力							削除
4	子電話番号	文字	13	13	一括請求の子番号を出力 例）(03)5703-8611（半角） ※ハイフン、カッコ付きで出力	4	電話番号	文字	13	13	実際の発信電話番号または課金先電話番号を出力 例："03-5703-8611△"（半角） ※左詰めで出力し、余白は半角スペース（△）を出力 ※ハイフン付きで出力	変更
5	予備	文字	1	1	半角スペースを出力							削除
6	利用種類サービス区分	文字	2	2	サービス区分（利用種類コードの上2桁）を出力 ※「各種コード表」の利用種類コード参照	6	サービス区分	文字	2	2	サービス区分（利用種類コードの上2桁）を出力 ※「各種コード表」のサービス区分コード参照	変更
7	利用種類利用区分	文字	2	2	半角スペースを出力							削除
8	送付明細呼数	文字	7	7	通話回数を出力 例）789回通話した場合 →"0000789"（半角）	8	送付明細呼数	文字	7	7	通話回数を出力 例）789回通話した場合 →"0000789"（半角）	-
9	利用月日初日	文字	6	6	ご利用期間の初日（開始日）"YYMMDD"（半角）を出力 例）2025年5月1日の場合 →"070501" ※YYは和暦で出力	9	利用月日初日	文字	8	8	ご利用期間の初日（開始日）"YYYYMMDD"（半角）を出力 例）2025年5月1日の場合 →"20250501" ※YYYYは西暦で出力	変更
10	利用月日末日	文字	6	6	ご利用期間の末日（締切日）"YYMMDD"（半角）を出力 例）2025年5月31日の場合 →"070531" ※YYは和暦で出力	10	利用月日末日	文字	8	8	ご利用期間の末日（締切日）"YYYYMMDD"（半角）を出力 例）2025年5月31日の場合 →"20250531" ※YYYYは西暦で出力	変更
11	各種サービス番号	文字	11	11	サービス区分が「02（フリーダイヤル）」「07（テレグング）」「12（ナビダイヤル）」の場合、各種契約番号（ハイフン付き）を出力 例）"0120-123456"（半角） ※サービス区分が「クレジット」の場合、登録番号を出力 ※上記サービス区分以外は半角スペースを出力	11	各種サービス番号	文字	11	11	サービス区分が「02（フリーダイヤル/フリーアクセス）」の場合、各種契約番号（ハイフン付き）を出力 例） 0800-1234567の番号体系は、 "800-1234567"（半角） 0120-123456の番号体系は、 "0120-123456"（半角） ※上記サービス区分以外は半角スペースを出力	変更
12	契約者回線番号	文字	13	13	サービス区分が「04（GSS）」の場合、契約者回線番号を設定し、項番2と同様ハイフン、カッコ付きで出力 例）(03)5703-8611 （半角）							削除
13	GSS インデックス	文字	6	6	サービス区分が「04（GSS）」の場合、インデックスコードを出力							削除

2025年12月ご請求分までの出力項目						2026年1月ご請求分以降の出力項目						変更区分
【対象のお客さま】 請求書に記載のお問い合わせ先が「ビジネスSSC（金沢）以外」のお客さま						【対象のお客さま】 請求書に記載のお問い合わせ先が「ビジネスSSC（金沢）以外」のお客さま						
項番	項 目	区分(型)	桁数	バイト数	内 容	項番	項 目	区分(型)	桁数	バイト数	内 容	
14	出力形式	文字	1	1	出力形式コードを出力 例) 地域別 →"1" 呼毎 →"2" 発ID有り →"3" 発ID無し →"4" ※すべて半角文字	14	出力形式	文字	1	1	出力形式コードを出力 例) 地域別 →"1" 呼毎 →"2" 発ID有り →"3" 発ID無し →"4" ※すべて半角文字	-
15	利用内訳コード	文字	2	2	ご利用料金毎の会社名を識別可能な利用内訳コードを出力 例) 東日本電信電話株式会社→"01" 西日本電信電話株式会社→"02" N T T コミュニケーションズ→"03" 携帯電話等への通話 →"04" P H S への通話 →"05" ポケットベルへの通話→"06" 料金回収代行サービス→"07" ※すべて半角文字	15	利用内訳	文字	2	2	ご利用料金毎の会社名を識別可能な利用内訳コードを出力 例) N T T 東日本株式会社→"01" N T T 西日本株式会社→"02" N T T ドコモビジネス→"03" ※すべて半角文字	変更
						16	料金月	文字	6	6	ご請求年月"YYYYMM"（半角）を出力 例) 2025年6月の場合 →"202506" ※YYYYは西暦で出力 ※CSVと出力項目を統一するため追加	変更
17	予備	文字	43	43	半角スペースを出力	17	予備	文字	57	57	半角スペースを出力	変更
	バイト数の合計		128				バイト数の合計		128			-
第2レコード以降、一括請求における通話明細申込済みの電話番号数分繰り返し（「レコード識別」～末端の「予備」） ※同一電話番号でサービス区分が複数存在する場合、サービス区分の種別数分繰り返し						第2レコード以降、一括請求における通話明細申込済みの電話番号数分繰り返し（「レコード識別」～末端の「予備」） ※同一電話番号でサービス区分が複数存在する場合、サービス区分の種別数分繰り返し						

2025年12月ご請求分までの出力項目						2026年1月ご請求分以降の出力項目						変更区分
【対象のお客さま】 請求書に記載のお問い合わせ先が「ビジネスSSC（金沢）以外」のお客さま						【対象のお客さま】 請求書に記載のお問い合わせ先が「ビジネスSSC（金沢）以外」のお客さま						
項番	項 目	区分(型)	桁数	バイト数	内 容	項番	項 目	区分(型)	桁数	バイト数	内 容	
通話明細レコード						通話明細レコード						
1	レコード識別	文字	1	1	本レコードが通話明細レコードであることを示す"3"（半角）を出力	1	レコード識別	文字	1	1	本レコードが通話明細レコードであることを示す"3"（半角）を出力	-
2	親電話番号	文字	13	13	一括請求の代表番号を出力 例) "(03)5703-8611"（半角） ※ハイフン、カッコ付きで出力	2	お客様番号	文字	12	12	請求書に記載される弊社がお客様の請求単位に設定した12桁または10桁の番号を出力 例) "101234567890"（半角） ※一括請求の場合は12桁の番号を出力	変更
3	予備	文字	1	1	半角スペースを出力							削除
4	子電話番号	文字	13	13	実際の発信電話番号または課金先電話番号を出力 例) "(03)5703-8611"（半角） ※ハイフン、カッコ付きで出力	4	電話番号	文字	13	13	実際の発信電話番号または課金先電話番号を出力 例："03-5703-8611△"（半角） ※左詰めで出力し、余白は半角スペース（△）を出力 ※ハイフン付きで出力	変更
5	利用種類サービス区分	文字	2	2	サービス区分（利用種類コードの上2桁）を出力 ※「各種コード表」の利用種類コード参照	5	サービス区分	文字	2	2	サービス区分（利用種類コードの上2桁）を出力 ※「各種コード表」のサービス区分コード参照	変更
6	利用種類利用区分	文字	2	2	半角スペースを出力							削除
7	通信元電話番号	文字	13	13	サービス区分が「01（ I N S ）」かつ出力形式「3（発ID有）」の場合、電話番号をハイフン編集して市外局番を除いて出力 例) 03-5703-8611の場合 →"5703-8611"（半角） ※左詰めで出力し、余白は半角スペースを出力	7	通信元電話番号	文字	13	13	サービス区分が「01（ I N S ）」かつ出力形式「3（発ID有）」の場合、電話番号をハイフン編集して市外局番を除いて出力 例) 03-5703-8611の場合 →"5703-8611"（半角） ※左詰めで出力し、余白は半角スペースを出力	-
8	通話月日	文字	4	4	通話毎の発信月日"MMDD"（半角）を出力 例) 5月1日の場合 →"0501"	8	通話月日	文字	4	4	通話毎の発信月日"MMDD"（半角）を出力 例) 5月1日の場合 →"0501"	-
9	通話開始時刻	文字	6	6	通話毎の開始時刻"HHMMSS"（半角）を出力 例) 通話開始時刻が9時3分1秒の場合 →"090301"	9	通話開始時刻	文字	6	6	通話毎の開始時刻"HHMMSS"（半角）を出力 例) 通話開始時刻が9時3分1秒の場合 →"090301"	-
10	着信電話番号	文字	13	13	通話先電話番号を出力 例) "△03－1234－5678"（半角） ※右詰めで出力し、余白は半角スペース（△）を出力 ※携帯等の場合、"XXX-XXX-XXXX"で出力	10	着信電話番号	文字	13	13	通話先電話番号を出力 例) "△03－1234－5678"（半角） ※右詰めで出力し、余白は半角スペース（△）を出力	-
11	県名コード	文字	2	2	県名コードを出力 ※クレジット利用時、番号案内を使用しない場合のみスペース ※「各種コード表」の県名コード表参照	11	県名	文字	2	2	県名コードを出力 ※サービス区分が「0 2」（フリーダイヤル/フリーアクセス）で出力形式が「1（地域別）」の場合、半角スペースを出力 ※「各種コード表」の県名コード表参照	変更
12	通話時間	文字	8	8	通話時間"HHHMMSSS"（半角）を桁数固定で出力 例) 1時間25分6.0秒の場合 →"00125060"（桁余りは0埋め）	12	通話時間	文字	8	8	通話時間"HHHMMSSS"（半角）を桁数固定で出力 例) 1時間25分6.0秒の場合 →"00125060"（桁余りは0埋め）	-
13	通話料金	数字	10	10	通話料金を出力 例) 100円の場合、"00000001000"（半角） 0.4円の場合、"00000000004"（半角） ※下1桁は小数点第1位、小数点は省略 ※「76（案内）」の場合、回数を出力(下1桁は小数点第1位) 例) "00000000100"（10回の場合）	13	通話料金	数字	10	10	通話料金を出力 例) 100円の場合、"00000001000"（半角） 0.4円の場合、"00000000004"（半角） ※下1桁は小数点第1位、小数点は省略 ※「76（案内）」の場合、回数を出力(下1桁は小数点第1位) 例) "00000000100"（10回の場合）	-

2025年12月ご請求分までの出力項目						2026年1月ご請求分以降の出力項目						変更区分
【対象のお客さま】 請求書に記載のお問い合わせ先が「ビジネスSSC（金沢）以外」のお客さま						【対象のお客さま】 請求書に記載のお問い合わせ先が「ビジネスSSC（金沢）以外」のお客さま						
項番	項 目	区分(型)	桁数	バイト数	内 容	項番	項 目	区分(型)	桁数	バイト数	内 容	
14	予備	文字	10	10	半角スペースを出力							削除
15	手数料料金	数字	10	10	クレジットの手数料料金を出力 例) 10円 →"0000000010" ※右詰めで余白はゼロで埋める							削除
16	発信県名コード	文字	2	2	半角スペースを出力	16	発信県名	文字	2	2	サービス区分が「02（フリーダイヤル/フリーアクセス）」かつ出力形式が「1（地域別）」の場合、県名コードを出力 ※上記サービス区分以外の場合、半角スペースを出力	変更
17	通話種別コード	文字	3	3	通話種別コードを出力 ※サービス区分が「02（フリーダイヤル）」、「 「12（ナビダイヤル）」かつ出力形式が「1（地域別）」の アナログの場合"000"を出力 ※「各種コード表」の通話種別コード表参照	17	通話種別	文字	3	3	通話種別コードを出力 ※サービス区分が「02（フリーダイヤル/フリーアクセス）」、 かつ出力形式が「1（地域別）」の場合"000"を出力 ※「各種コード表」の通話種別コード表参照	変更
18	昼夜別コード	文字	3	3	通話時間帯をコードで出力 ※県名コードが「76」「77」「78」の場合、通話時間帯に 関係なく「000」を出力 ※「各種コード表」の昼夜別コード表参照	18	昼夜別	文字	3	3	通話時間帯をコードで出力 ※県名コードが「76（案内）」の場合、"000"を出力 ※「各種コード表」の昼夜別コード表参照	変更
19	フリーダイヤル サービス種別	文字	1	1	サービス区分「02（フリーダイヤル）」、「12（ナビダイヤル）」 の場合、フリーダイヤルサービス種別コードを出力 ※「各種コード表」のフリーダイヤルサービス種別コード表 を参照	19	フリーダイヤル サービス種別	文字	1	1	サービス区分「02（フリーダイヤル/フリーアクセス）」の場合、 フリーダイヤルサービス種別コードを出力 ※「各種コード表」のフリーダイヤルサービス種別コード表 を参照	変更
20	発MAコード	文字	3	3	サービス区分「02（フリーダイヤル）」、「12（ナビダイヤル）」で、 出力形式「2」(呼毎明細出力)の場合及びサービス区分「10」(クレジット) の場合、発MAコードを出力 ※「各種コード表」の発MAコード表参照	20	発MA	文字	3	3	サービス区分「02（フリーダイヤル/フリーアクセス）」の場合、 発MAコードを出力 ※「各種コード表」の発MAコード表参照	変更
						21	利用内訳	文字	2	2	ご利用料金毎の会社名を識別可能な利用内訳コードを出力 例) N T T 東日本株式会社→"01" N T T 西日本株式会社→"02" N T T ドコモビジネス→"03" ※すべて半角文字 ※CSVと出力項目を統一するため追加	変更
						22	料金月	文字	6	6	ご請求年月"YYYYMM"（半角）を出力 例) 2025年6月の場合 →"202506" ※YYYYは西暦で出力 ※CSVと出力項目を統一するため追加	変更
23	予備	文字	8	8	半角スペースを出力	23	予備	文字	24	24	半角スペースを出力	変更
	バイト数の合計		128				バイト数の合計		128			-
第2レコード以降、一括請求における通話明細申込済みの電話番号数分繰り返し（「レコード識別」～末端の「予備」） ※同一電話番号でサービス区分が複数存在する場合、サービス区分の種別数分繰り返し						第2レコード以降、一括請求における通話明細申込済みの電話番号数分繰り返し（「レコード識別」～末端の「予備」） ※同一電話番号でサービス区分が複数存在する場合、サービス区分の種別数分繰り返し						

2025年12月ご請求分までの出力項目						2026年1月ご請求分以降の出力項目						変更区分
【対象のお客さま】 請求書に記載のお問い合わせ先が「ビジネスSSC（金沢）以外」のお客さま						【対象のお客さま】 請求書に記載のお問い合わせ先が「ビジネスSSC（金沢）以外」のお客さま						
項番	項 目	区分(型)	桁数	バイト数	内 容	項番	項 目	区分(型)	桁数	バイト数	内 容	
電番合計レコード						電番合計レコード						
1	レコード識別	文字	1	1	本レコードが電番合計レコードであることを示す"5"（半角）を出力	1	レコード識別	文字	1	1	本レコードが電番合計レコードであることを示す"4"（半角）を出力	変更
2	親電話番号	文字	13	13	一括請求の代表番号を出力 例）“(03)5703-8611”（半角） ※ハイフン、カッコ付きで出力	2	お客様番号	文字	12	12	請求書に記載される弊社がお客様の請求単位に設定した12桁または10桁の番号を出力 例）"101234567890"（半角） ※一括請求の場合は12桁の番号を出力	変更
3	予備	文字	1	1	半角スペースを出力							削除
4	子電話番号	文字	13	13	実際の発信電話番号または課金先電話番号を出力 例）“(03)5703-8611”（半角） ※ハイフン、カッコ付きで出力	4	電話番号	文字	13	13	実際の発信電話番号または課金先電話番号を出力 例："03-5703-8611△"（半角） ※左詰めで出力し、余白は半角スペース（△）を出力 ※ハイフン付きで出力	変更
5	利用種類サービス区分	文字	2	2	サービス区分（利用種類コードの上2桁）を出力 ※「各種コード表」の利用種類コード参照	5	サービス区分	文字	2	2	サービス区分（利用種類コードの上2桁）を出力 ※「各種コード表」のサービス区分コード参照	変更
6	利用種類利用区分	文字	2	2	利用区分コード（利用種類コードの下2桁）を出力 ※「各種コード表」の利用種類コード表参照	6	利用区分	文字	2	2	利用区分コード（利用種類コードの下2桁）を出力 ※「各種コード表」の利用種類コード表参照	変更
7	予備	文字	1	1	半角スペースを出力							削除
8	合計金額	数字	9	9	ご利用期間内の通話明細レコードの合計金額もしくは、番号案内回数を出力 例）100円の場合 →"000000100"（半角） ※ 小数点以下は切り捨て	8	合計金額	数字	9	9	ご利用期間内の通話明細レコードの合計金額もしくは、番号案内回数を出力 例）100円の場合 →"000000100"（半角） ※ 小数点以下は切り捨て	-
9	月間加減算金額	数字	9	9	ご利用期間内に発生した加減算金額の合計料金を出力 例）100円の場合 →"000000100"（半角）							削除
10	区域内通話合計金額	数字	9	9	ご利用期間内の区域内通話（市内通話）料金の合計金額を出力 例）100円の場合 →"000000100"（半角）							削除
11	非希望時合計金額	数字	9	9	料金明細内訳記録非希望期間の通話料金もしくは、番号案内回数の合計値を出力 例）100円の場合 →"000000100"（半角）	11	非希望時合計金額	数字	9	9	料金明細内訳記録非希望期間の通話料金もしくは、番号案内回数の合計値を出力 例）100円の場合 →"000000100"（半角） ※小数点以下は切り捨て	変更
12	請求額金額	数字	9	9	項番8～11の合計通話金額もしくは、番号案内の合計値を出力 例）100円の場合 →"000000100"（半角）	12	請求額金額	数字	9	9	「合計金額」「非希望時合計金額」の合計通話金額もしくは、番号案内の合計値を出力 例）100円の場合 →"000000100"（半角） ※小数点以下は切り捨て	変更
13	通話時間	文字	10	10	サービス区分が「02（フリーダイヤル）」「10（クレジット）」「12（ナビダイヤル）」の場合、ご利用期間内の累積通話時間（HHHHHMMSSS）を出力 例）1時間25分6.0秒の場合 →"0000125060"（半角）	13	通話時間	文字	10	10	サービス区分が「フリーダイヤル/フリーアクセス」の場合、ご利用期間内の累積通話時間（HHHHHMMSSS）を出力 例）1時間25分6.0秒の場合 →"0000125060"（半角）	変更

2025年12月ご請求分までの出力項目						2026年1月ご請求分以降の出力項目						変更区分
【対象のお客さま】 請求書に記載のお問い合わせ先が「ビジネスSSC（金沢）以外」のお客さま						【対象のお客さま】 請求書に記載のお問い合わせ先が「ビジネスSSC（金沢）以外」のお客さま						
項番	項 目	区分(型)	桁数	バイト数	内 容	項番	項 目	区分(型)	桁数	バイト数	内 容	
						14	利用内訳	文字	2	2	ご利用料金毎の会社名を識別可能な利用内訳コードを出力 例) N T T 東日本株式会社→“01” N T T 西日本株式会社→“02” N T T ドコモビジネス→“03” ※すべて半角文字 ※CSVと出力項目を統一するため追加	変更
						15	料金月	文字	6	6	ご請求年月“YYYYMM”（半角）を出力 例) 2025年6月の場合 →“202506” ※YYYYは西暦で出力 ※CSVと出力項目を統一するため追加	変更
16	予備	文字	40	40	半角スペースを出力	16	予備	文字	53	53	半角スペースを出力	変更
	バイト数の合計		128				バイト数の合計		128			-
第2レコード以降、一括請求における通話明細申込済みの電話番号数分繰返し（「レコード識別」～末端の「予備」） ※同一電話番号でサービス区分が複数存在する場合、サービス区分、利用区分の種別数分繰返し						第2レコード以降、一括請求における通話明細申込済みの電話番号数分繰返し（「レコード識別」～末端の「予備」） ※同一電話番号でサービス区分が複数存在する場合、サービス区分、利用区分の種別数分繰返し						

2025年12月ご請求分までの出力項目						2026年1月ご請求分以降の出力項目						変更区分
【対象のお客さま】 請求書に記載のお問い合わせ先が「ビジネスSSC（金沢）以外」のお客さま						【対象のお客さま】 請求書に記載のお問い合わせ先が「ビジネスSSC（金沢）以外」のお客さま						
項番	項 目	区分(型)	桁数	バイト数	内 容	項番	項 目	区分(型)	桁数	バイト数	内 容	
割引情報レコード						割引情報レコード						
1	レコード識別	文字	1	1	本レコードが割引情報レコードであることを示す“6”（半角）を出力	1	レコード識別	文字	1	1	本レコードが割引情報レコードであることを示す“5”（半角）を出力	変更
2	親電話番号	文字	13	13	一括請求の代表番号を出力 例）“(03)5703-8611”（半角） ※ハイフン、カッコ付きで出力	2	お客様番号	文字	12	12	請求書に記載される弊社がお客様の請求単位に設定した12桁または10桁の番号を出力 例）"101234567890"（半角） ※一括請求の場合は12桁の番号を出力	
3	予備	文字	1	1	半角スペースを出力							削除
4	子電話番号	文字	13	13	実際の発信電話番号または課金先電話番号を出力 例）“(03)5703-8611”（半角） ※ハイフン、カッコ付きで出力	4	電話番号	文字	13	13	実際の発信電話番号または課金先電話番号を出力 例：”03-5703-8611△”（半角） ※左詰めで出力し、余白は半角スペース（△）を出力 ※ハイフン付きで出力	変更
5	利用種類サービス区分	文字	2	2	サービス区分（利用種類コードの上2桁）を出力 ※「各種コード表」の利用種類コード参照	5	サービス区分	文字	2	2	サービス区分（利用種類コードの上2桁）を出力 ※「各種コード表」のサービス区分コード参照	変更
6	利用種類利用区分	文字	2	2	半角スペースを出力	6	利用区分	文字	2	2	利用区分コード（利用種類コードの下2桁）を出力 ※「各種コード表」の利用種類コード表参照	変更
7	割引区分	文字	2	2	割引区分コードを出力 ※「各種コード表」の割引区分コード参照							削除
8	割引種別	文字	3	3	割引種別コードを出力 ※「各種コード表」の割引種別コード参照							削除
9	割引対象通話料	数字	10	10	割引対象の割引前料金を出力 例）100円の場合 →”0000000100”（半角）	9	割引対象通話料	数字	10	10	割引対象の割引前料金を出力 例）100円の場合 →”0000000100”（半角）	-
10	予備	文字	10	10	半角スペースを出力							削除
11	予備	文字	10	10	半角スペースを出力							削除
12	クレジット割引対象通話料	数字	10	10	割引対象のクレジット通話の割引前料金を出力 例）100円の場合 →”0000000100”（半角）							削除
13	予備	文字	10	10	半角スペースを出力							削除

2025年12月ご請求分までの出力項目						2026年1月ご請求分以降の出力項目						変更区分
【対象のお客さま】 請求書に記載のお問い合わせ先が「ビジネスSSC（金沢）以外」のお客さま						【対象のお客さま】 請求書に記載のお問い合わせ先が「ビジネスSSC（金沢）以外」のお客さま						
項番	項 目	区分(型)	桁数	バイト数	内 容	項番	項 目	区分(型)	桁数	バイト数	内 容	
14	予備	文字	1	1	半角スペースを出力	14	利用内訳	文字	2	2	ご利用料金毎の会社名を識別可能な利用内訳コードを出力 例) N T T 東日本株式会社→“01” N T T 西日本株式会社→“02” N T T ドコモビジネス→“03” ※すべて半角文字 ※CSVと出力項目を統一するため追加	変更
15	予備	文字	1	1	半角スペースを出力	15	料金月	文字	6	6	ご請求年月“YYYYMM”（半角）を出力 例) 2025年6月の場合 →“202506” ※YYYYは西暦で出力 ※CSVと出力項目を統一するため追加	変更
16	予備	文字	39	39	半角スペースを出力	16	予備	文字	80	80	半角スペースを出力	変更
	バイト数の合計		128				バイト数の合計		128			-
第2レコード以降、一括請求における通話明細申込済みの電話番号数分繰り返し（「レコード識別」～末端の「予備」） ※同一電話番号でサービス区分が複数存在する場合、サービス区分の種別数分繰り返し						第2レコード以降、一括請求における通話明細申込済みの電話番号数分繰り返し（「レコード識別」～末端の「予備」） ※同一電話番号でサービス区分が複数存在する場合、サービス区分、利用区分の種別数分繰り返し						

2025年12月ご請求分までの出力項目						2026年1月ご請求分以降の出力項目						変更区分
【対象のお客さま】 請求書に記載のお問い合わせ先が「ビジネスSSC（金沢）以外」のお客さま						【対象のお客さま】 請求書に記載のお問い合わせ先が「ビジネスSSC（金沢）以外」のお客さま						
項番	項 目	区分(型)	桁数	バイト数	内 容	項番	項 目	区分(型)	桁数	バイト数	内 容	
終了レコード						終了レコード						
1	レコード識別	文字	1	1	本レコードが終了レコードであることを示す"9"（半角）を出力	1	レコード識別	文字	1	1	本レコードが終了レコードであることを示す"6"（半角）を出力	変更
2	C D枚数	文字	2	2	弊社より提供するC Dの一連番号を出力 例) CD媒体が1枚の場合 →"01"（半角）	2	ファイル作成数	文字	2	2	お客様番号単位のファイルの一連番号を出力 ※本根票では"01"（半角）を固定で出力	変更
3	総出力レコード数	文字	9	9	共通管理レコードから終了レコードまでの総レコード数を出力 例) 1000レコードの場合 →"000001000"（半角）	3	総出力レコード数	数字	9	9	共通管理レコードから終了レコードまでの総レコード数を出力 例) 1000レコードの場合 →"000001000"（半角）	変更
						4	料金月	文字	6	6	ご請求年月"YYYYMM"（半角）を出力 例) 2025年6月の場合 →"202506" ※YYYYは西暦で出力 ※CSVと出力項目を統一するため追加	変更
5	予備	文字	116	116	半角スペースを出力	5	予備	文字	110	110	半角スペースを出力	変更
	バイト数の合計			128			バイト数の合計			128		-